

途上国の人々との共生 『本当の豊かさ・幸せって？』

—学級通信でたどる学びの足跡—

一学期の始業式の日から三学期の修了式の日まで、毎日発行した学級通信。全部で202号までいきました。二学期からは、開発教育（国際理解教育）を学級経営や学級通信の核にして、進めてきました。

今回は、開発教育に関わるものだけを抜粋し、取り組みの様子を紹介します。

愛知県安城市^{ささめ}篠日中学校

石原 茂樹

第79号

わがたけ

9月8日

2・3学期の総合的な学習！

開発途上国の人々と共生できる人をめざし

総合的な学習は、学校・学年・学級のねらいを達成できるものなら、何をやるにしてもいい。何をやってもいい。その代わり、教材・教具も学年・学級で用意をします。結構大変なんです。

1学期は、自然教室という野外活動の準備と一歩ひ方を学ぼう！というところで、リープロ・電話の交渉の仕方、デザイン

総合的な学習の使い方、アンケートの取り方など中学校の総合で学習してきた基本を学んで、2学期は、1学期の続きを少し残して進めたい。それを進めたい。1学期にやっていた、それを進めたい。1学期にやっていた、それを進めたい。1学期にやっていた、それを進めたい。

1学期にやっていた、それを進めたい。1学期にやっていた、それを進めたい。1学期にやっていた、それを進めたい。1学期にやっていた、それを進めたい。

社会講師の手配も大変

いろいろな分野で活躍している人のお話を一緒に活動するとは、ふだんの授業とは一味違った魅力があります。安城市内や県内からいろいろな人を招いて、授業をしていく予定です。10月に1Cより世界に派

クラス基礎を固めよう

2学期になり一週間が過ぎようとしています。次の事はきちんとできていますか？

- 8時登校
- ボランティア活動
- 授業中の発言
- 思いやりの行動
- チャイム着席
- 真剣な姿勢

一つきんとできていけば、大丈夫です。誰もが安心して暮らせる社会、学校は、一人一人が自分のやるべきことをきちんとやります。2学期は、勉強・運動など打ち込むことが多く、充実した学校生活にするチャンスです。

教材・教員の手配も大変

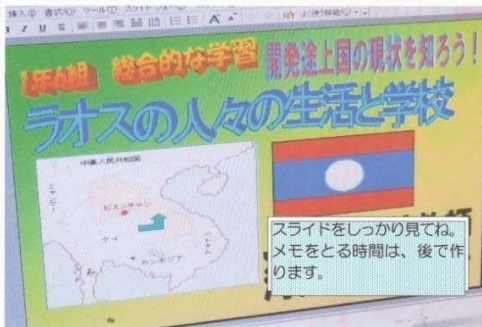
総合的な学習で使う教材・教員の手配は、学校に揃っていないものが多いです。バネ板や教材、民族衣装や生活道具など、各団体より購入した物もあり、学習の資料と

編集後記

教材を探したり、注文したりする時は、何をどうするかで悩まされることが多い。生徒の反応を考えたが、使えていない。学習の必要に迫られて、休日に東京や名古屋に行つて入手していく予定で、生徒も教師も楽しい学習にしたいです。有難い総合合

開発途上国の現状を知ろう！

総合的な学習☆クラスでのテーマ学習始まる！



市教育委員会の学
校訪問がありま
した。この時の公開
授業で、コンピュー
タ室にて総合の授業
をしました。プレゼ
ンテーションでラオ
ス研修の報告をし
ました。次に国際協
力事業団（JICA）
ホームページでフラ
ッシュムービーを視

コンピュータを使い学ぶ

わがたけ

篠目中学校
1年6組
学級通信
9月14日
第83号

しました。そのあと、JICAから取り寄せた小冊子『学校へ行ききたい』を読みました。生徒の感想を次に載せます。

・弟や妹の世話をしなくてはいけなくて、学校に行くひまがないことが、びっくりました。（小松那海）

・世界には、学校に行けない子どもや文盲を書くことができないう大人がたくさん



いるんだなと思
ました。(小森鈴花)
・学校に行きたくても行けない子が、一億三千万人もいるんだなと思
て知りませんでした。だから、日本は
とても幸せなんだな
あとと思いました。な
ので、これからは
学校生活を大切に
していきたいです。ま
た、家でもインター
ネットを使い調べ
いきたいと思いま
した。(田中美鈴)

・学校の行なわれない子が、そうだと考えた。世界の人には、生き残る人がばって来きってほしいと思った。世界の人は、すくく獲残だと思つた（小林雅弥）

・５才子どもに死んでしまふ子どもが世界に何万人といます。その中で、ぼくたちは、幸せな人間だと思ひました。これから苦しいんでいる人がいるので、そんな人たちのために募金など人がばつていきたい。（稲垣翔也）

・たいへんだと読んでわかつた。日本は、幸せだと思つた。すこいと思つた。（太田 優磨）

・どの国で何万人くらゐの子が学校に行けなかつて困つた。日かゝわかつたし、日本がその国にどんなえんじよをしているかもわかりました。私は、JICAという団体がいちばん上つていゝなあと思つた。これからいゝよまきまな国にえんじよを續けて、がんばつ

世界では、5歳まで、イリ藤瑞利に
 になくなくしてしまっ
 う子が、千二百万人
 もいるのがとてもビツク
 ビクした。もう一つは
 日本でも、一年間に
 五千人もなくなつて
 しまつと知つてとて
 もおどろいた。(宮崎
 由佳)

・日本は、とてもめ
 ぐまれているんだな
 と思つた。開業途
 上国の人は、かわい
 そうだなあと思つた。
 学校に行けることは
 幸せなことなんだな
 と思つた。世界に
 ついてもう少し考へ
 たいかなと思つた。(生
 日真也)

編集後記
 生徒たちは、現実
 を知つて驚いた。今
 より詳しく学習して
 いきます。次回は、
 26日は、イリ藤
 に講師さんを招いて
 学習していきます。
 そんな講師さんかな

編集後記

1000

JICAのHPやパンフレットを用いて、開発途上国の現状を学びました。

学びの様子や感想を学級通信にて生徒や家庭に伝えました。

9月15日

『学校へ行きたい!』と悲痛なさけびが

世界の子ども置かれた環境を考えています！



・世界には、二億五千万人の子どもが働いているなんてびっくりした。本も読めないし、字が書けないなんてとてもかわいそうだと思った。五歳までもに死んでしまいう子どもが一年間に、千二百万人もいるなんて知らなかった。これからは、うた国のために積極的に募金しようとする

生徒の感想②

わがたけ

篠目中学校
1年6組
学級通信
9月15日
第84号

いけなさんどもたわ
がたうだんと思っ
てさくだんと思った。
日本の子どもたちは、
みんな学校にいくの
で良かった。(小幡周平)

「私たちは、学校にいけるのがあたりまえで思っていたけど、学校に行けない子が日本の人にくらいるなんて思ってもみなかった。大人でもかき読めないのが、かわいそうだな」思った。JICAですれも多くの人が学校にいけばいいなと思った。学校にいけることは、幸せなこと、常にあるようにしたい。(横山隆)

「私たちは、毎日あたためるように学校に来ていくけど、行けれない子供がいることを知りました。のために小さい頃から働いている子がいることにびっくりしました。5人に1人が学校いけないことが楽しく、みんなが楽しく学校に来ることができたらしいな

た　え　な　ま　増　と　き　方　を　て　ち　山　し　い　け　木　学　に　く　で　す　に　ち　苗

総合的な学習特集

2学期活動予定決まる!

総合的な学習の時間
昨日19日をもって、一年生の総合的な学習の第一段階「学び方を学ぶ」の講座がすべて終了しました。「アンケート作り」「デジカメの使い方と画像処理」「ネットのアー」を「電話交渉の仕方」

「図書館での資料の収集法」といった内容でした。各2時間で計6回の講座で、篠田中学校での総合的な学習や職場体験、修学旅行での訪問活動に生かせる力を身につけるものです。今後はクラスの学びを深めていきます。

総合的な学習の時間
講座が終了しました!

わかたけ

篠田中学校
1年6組
学級通信
9月20日号
第86号

11月は国際協力団体の訪問取材活動!

愛知県内には、多くの市民レベルの国際ボランティア団体が活動しています。どんな団体があり、どんな活動をしているかインターネットなどで調べます。その後、グループを作り訪問取材に出かけます。電話での交渉の仕方やカメラの使い方、インタビューの仕方など1学期から学んできたことを活かします。自分たちで交渉したり、どんな交通機関を使うのか、時刻表は?移動時間は、どんなことを取材するのか、タイムテーブルを作って予定を考えたりと、結構大変です。その後、訪問活動のまとめを作り、画像処理の仕方や記事のレイアウトの仕方など考えて作ります。いろいろな要素を含み、文字通り、総合的な学習です。



9・10月は国際理解ワークショップ
特定非営利活動法人NIED・国際理解教育センターより、講師を招いて、国際理解についての学習ワークショップと言う形式で学びます。楽しみにしています。9月の26日(火)に参加してください。

9・10月は国際理解ワークショップ



10・17は「JICA」出前講座「だよ!」
インターネットのフラッシュムービーや小冊子「学校に行きたい!」で情報を私たちに与えてくれたJICAから講師を招いて「JICA」出前講座を総合的な学習の時間に開催します。青年海外協力隊員として海外に派遣されていた方

10・17は「JICA」出前講座「だよ!」



学びの見通し(計画)を示す「学級通信」

生徒と相談し、どんなことがしたいかと問いかけたところ、生徒からは、

- 「楽しく学びたい」
- 「体験できることがいい」
- 「訪問取材をしたい」
- 「話し合いもしたい」
- 「グループで活動もしたい」
- 「世界の食べ物も味わいたい」

など多様な意見が出ました。

生徒の希望を聞きつつ、右のような学習計画を作成し、生徒と家庭に伝えました。

「今年のクラスは、総合的な学習で何をするの?」と言う保護者に疑問を抱かせないように最初に計画を知らせ、協力や支援をお願いしています。

編集後記



多様な活動や考え方を、国際理解教育の先生から、ご紹介していただきました。よろしくお願いします。

12月は、ハンガリー体験だ!

食事も楽しみもあつても良いと考え、世界の食文化の企画も予定しています。市内でインドレストランを営んでいるハンガリー人を招いてハンガリー料理の作り方を体験も予定しています。日本の香辛料とは違ったものを出しています。日本人向けに少しアレンジをお願いするところも可能で、外国の方から直接母国の文化について話してもらおうと考えています。いろいろ質問しながら、変わった風習などの話を聞くのもいいですね。

国際理解講座「ワークショップ」開かれる！

テーマ『世界が、もし100人の村だったら』

こんなことしたよ

教室の机を廊下に出

ようにして座りました。無言で誕生日順や世界の国の数の順に並んで座ってワークショップ形式の授業になれました。マクドナルドのマークから何を連想できるかと、2種



国際理解教育センター
の平野さんを迎えて

篠田中学校
1年6組通信
9月27日号
第91号



☆編集後記☆

3年生の実力テストのため45分授業でした。このような企画を行う場合は50分ほしいです。3年生のみならず、入試に向けてがんばってくださいね。



中間層・・・19人です。世界の富の分布はこんなにも違うのです。このような世界の現状を学びました。

類の世界地図の違いを探索ゲームで、いろいろな見方をすると新しい世界地図と面積の等しい世界地図では、イメージが大きく違いました。『世界がもし100人の村だったら』を使った活動に引き込まれ、世界の男女の割合や大人と子どもの割合に換算すると、富裕層・・・6人、中間層・・・19人、貧困層・・・6人です。次に世界の富をコップ31杯のジュースとすると、どのように分けようか。6人の富裕層がコップ25杯程度をもらいます。中間層は、19人でコップ7杯にあたり、貧困層6人でコップの下1cmくら

ワークショップ「世界がもし100人の村だったら」

ぼくは、私は、こう思ったよ！

いろいろ考えると複雑な思いになりました！

・ことは、中国語が一番よく使われている。世界の人口、男女の人数、裕福な人・貧しい人など、楽しくゲームをしながら考えて、学ぶことができたのでとてもよい授業だと思いました。次回も楽しく勉強したいです。私は、ゆうふくなくらしをしているので、これからは、もっと助け合えたらいいと思います。(小森鈴花)

・世界には、裕福な人と貧乏な人がいて、不公平だと思った。誕生日を無言で相手に伝えることは、今まででやったことがなかったので不思議な感じがしました。他にもはじめて知った

・ぼくは、「世界がもし100人の村だったら」の話を聞いて、この日本に生まれてきたことをとても幸せだと思いました。世界には、すべての人がおなかいっぱい食べられる食料があるというのに不公平に分けられていて多くの人が苦しんでいると聞いて、とてもびっくりしました。これから協力した

・世界では、とても苦しい国がたくさんあることが分かりました。ゆうふくな国もあれば、貧しい国もある。世界では子どもを捨ててしまふ国もあると知ってビックリした。みんないろいろなゲームなどができて楽しかった。改めて世界を知ることができた。(宮崎由佳)

・今日は、行動しているいろいろなことを学びました。くじで私はアジアの中国語であいいすが、「ニハオ」と「座ってハオ」と「座ってハオ」という言葉になりました。ほかに、ジュースでいるいることが分



講義ではなく、参加型手法を用いて、自分で体験したり、講師さんと共に活動しながら学ぶ手法を取り、五感を通して理解できるようにしました。ジュースで世界の富を分配すると、驚きの声が上がりました。最後にみんな平等に分配したジュースを飲んで楽しく学ぶことができました。

わかたけ

篠田中学校
1年6組通信
9月28日号
第92号

東京でも名古屋でも

第95号

わ か た け

10月3日

「グローバルフェスタ in 日比谷」開かれる!

日本にある国際協力団体の祭典

わ
が
た
け

東京日比谷公園集結!

9月30日と10月1日の二日間東京に行ってきました。目的は、日比谷公園で行われた「グローバルフェスタ in 日比谷」です。国際協力関係の団体が公園内のテントなどにブースを作った活動報告をしたり、地域の民芸品の紹介や販売をします。JICAや国際協力推進協会など政府、外部団体、独立行政法人、や開発途上国の大

地球市民として共生しよう

篠目中学校
1年6組
学級通信
10月3日
第95号

使館、また、コネノス、の国際団体、日本支部の展示もありました。民間の国際協力のボランティア団体、NGOも多く23ブースで展示をされていました。10月6日(日)「国際協力の日」ということで毎年この時期に開かれています。総合的な学習で活用できたとあそびます。

使館、また、コネノス、の国際団体、日本支部の展示もありました。民間の国際協力のボランティア団体、NGOも多く23ブースで展示をされていました。10月6日(日)「国際協力の日」ということで毎年この時期に開かれています。総合的な学習で活用できたとあそびます。

NGO団体のパネル

途上国の水運びの体験コーナーもあったよ



国際協力フェスティバル

西方に行ってきました

こんな通信を読むと、国際協力に対する興味や関心が高くなりますね。

第113号

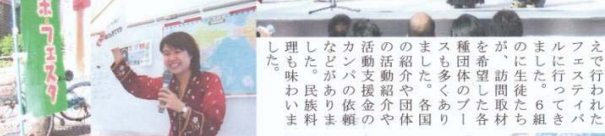
わ か た け

10月30日

「ワールドコラボフェスタ」開かれる!

「国際貢献フェスティバル in あいち」同時開催!

わ
が
た
け



名古屋でも開かれます

篠目中学校
1年6組
学級通信
10月30日
第113号

名古屋・栄

えで行われたフェスティバルに行ってきた。6組の生徒たちが、訪問取材を希望した各種団体のブースも多くあり、各国の紹介や団体の活動紹介や活動支援金のカンパの依頼などがありました。民族料理も味わいました。

名古屋・栄

えで行われたフェスティバルに行ってきた。6組の生徒たちが、訪問取材を希望した各種団体のブースも多くあり、各国の紹介や団体の活動紹介や活動支援金のカンパの依頼などがありました。民族料理も味わいました。

名古屋・栄

えで行われたフェスティバルに行ってきた。6組の生徒たちが、訪問取材を希望した各種団体のブースも多くあり、各国の紹介や団体の活動紹介や活動支援金のカンパの依頼などがありました。民族料理も味わいました。

名古屋・栄

えで行われたフェスティバルに行ってきた。6組の生徒たちが、訪問取材を希望した各種団体のブースも多くあり、各国の紹介や団体の活動紹介や活動支援金のカンパの依頼などがありました。民族料理も味わいました。

名古屋・栄

えで行われたフェスティバルに行ってきた。6組の生徒たちが、訪問取材を希望した各種団体のブースも多くあり、各国の紹介や団体の活動紹介や活動支援金のカンパの依頼などがありました。民族料理も味わいました。

名古屋・栄

えで行われたフェスティバルに行ってきた。6組の生徒たちが、訪問取材を希望した各種団体のブースも多くあり、各国の紹介や団体の活動紹介や活動支援金のカンパの依頼などがありました。民族料理も味わいました。

名古屋・栄

えで行われたフェスティバルに行ってきた。6組の生徒たちが、訪問取材を希望した各種団体のブースも多くあり、各国の紹介や団体の活動紹介や活動支援金のカンパの依頼などがありました。民族料理も味わいました。

名古屋・栄

えで行われたフェスティバルに行ってきた。6組の生徒たちが、訪問取材を希望した各種団体のブースも多くあり、各国の紹介や団体の活動紹介や活動支援金のカンパの依頼などがありました。民族料理も味わいました。

名古屋・栄

えで行われたフェスティバルに行ってきた。6組の生徒たちが、訪問取材を希望した各種団体のブースも多くあり、各国の紹介や団体の活動紹介や活動支援金のカンパの依頼などがありました。民族料理も味わいました。

名古屋・栄

えで行われたフェスティバルに行ってきた。6組の生徒たちが、訪問取材を希望した各種団体のブースも多くあり、各国の紹介や団体の活動紹介や活動支援金のカンパの依頼などがありました。民族料理も味わいました。

名古屋・栄

えで行われたフェスティバルに行ってきた。6組の生徒たちが、訪問取材を希望した各種団体のブースも多くあり、各国の紹介や団体の活動紹介や活動支援金のカンパの依頼などがありました。民族料理も味わいました。

名古屋・栄

国際理解講座Ⅱ『ワークショップ』

『わたしと世界とのつながり』
ー 共に生きるって？ ー

違っていいものと
違っはいけない
ものがあるー！

連休明けの10日の午後、国際理解講座Ⅱとして、「私生」をテーマにして「世界つながり共生するって？」というテーマでワークショップ形式による授業を行いました。講師として、前回と同じ今池町で「ぎたのり」というフェスティバルのお店で経営してみえ、NPO法人にも携わったおられる平野木恵さんを招き実施しました。今回は、「共生」をテーマにして行っている「生まれていくる国は選べない」という国に生まれて、みんなが幸せになる、どうすればいいのでしょうか。世界な私たちもこの世界を創っていくメンバー

国際理解教育情報
センターの平野さ
んを講師に招いて！

篠目中学校
1年6組
学級通信
10月11日
第100号

A woman with short brown hair, wearing a light blue t-shirt with the word 'Ingras' on it and a lanyard, is standing and talking to a group of students. The students are sitting on the floor, wearing dark blue uniforms with white sailor-style collars. They are in a classroom setting with bookshelves and papers in the background.

様々な国の文化や習慣、様々な考えを持つ人達と共に、世界の問題・地球の課題を解決するために共に考え、学んでいきましよう。

また、世界には、人権が守られていない人たちが、数多くいることを知って、早急に解決しなければならぬ人類と世界の共通の課題であることを意識してほしい。」と。大事なことです。



ワークショッププログラム

- 1 じゃんけんゲーム
- 2 クラスの仲間多様性に出会う
- 3 あなたはどっち？○×クイズ
・・・意見が違ったら
- 4 共に生きるって？
～差別と偏見～
- 5 ふりかえり



わたしと世界とのつながり
— 共に生きるって —

ワークショップで、学んだこと・感じたこと

・人には、一人一人の考えがあつて、いろいろな性格があることがわかりました。ジャンケンなどでわかつたのがよかつたので、一人一人の大事なものを、それがいろいろあつて、うなづいて、考えあはちがうなと思ひました。共に生きつてむずかしいなと思ひました。(佐々木理乃)

・自分と他の人が考へてゐることがあつて、疑問に思つたけれど、理由をその人に聞いて、なるほど、そのうな思ひ方もあるんだなと思つた。(永来瑞生)

・水それぞれ思つてゐることや考へてゐることが違ふことがわかつた。同じ答えでも理由が違つた。答えも理由も違つた

みんな同じ人間なのに――



りして一人一人自分の考えを持っていた。これからは、だれも差別せず、しっかりと自分の考えを持っていたい」と思いました。(堀垣琴江)

・この世界で自分た

しているのに、差別や偏見のある世界があるのを知ってちよつとショックを受けました。いつか差別のない世界が来てほしい。(山田真広)

・世界をつなげてい

ると思うものなどの



れぞれの意見があつたのでみんなの自分の意見をもつてい
るんだなあ
と思った。
今回は、パ
スを何回も
したので、
次は、ちや
んと答えら
れるように
する。(高
木悠気)
・楽しかつ
た。ゲーム
がおもしろ
かった。ま
たやりたい

参加型ワークショップの第二回です。
先進国と言われる所に生まれた人。
途上国に生まれた人。誰もが同じよ
うに生きる権利がある。
幸せになる権利がある。それを言葉
だけでなく、
ゲームを通して学びました。

廊下に総合の学びの足跡を掲示しました！

クラスで学びを深化させていこう！

総合的な学習の
廊下に掲示し進
少しずつ進ん
できた学習。一つ
一つを形作るこ
とで、蓄積されて
いきます。これか
ら、掲示物が一枚
も、二枚と増やして
いきたいです。生徒
の作った計画書や
まとめた掲示して
学びを深めてい
たいです。
「世界のドラえ
もん」の掲示は、
おもしろいか他
のクラスの生徒や
委員会の生徒に他
学年の生徒も見
ていました。
23日の授業参観
の折にご覧くだ
さい。授業参観の
時の授業の場所は、
第二体育館です。
1年6組の教室の
すぐ隣です。



6組の学びを全校へ！

篠田中学校
1年6組
学級通信
10月17日
第104号

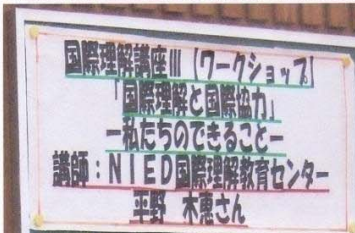
☆JICA機関誌より

「ここ数年、我が家にJICAの機関誌(以前は国際協力という名称でした)が届きます。今年の10月号が理科教育の特集でした。アフリカでは、国作りを進めるために理科の教育に

私たちの学びを全校に情報発信するために学級通信や活動の様子を廊下に掲示しました。

最後のワークショップは、授業参観の時に保護者の方にも参加してもらい親子で行いました。フェアトレードについて保護者の方も関心を持たれていました。

国際理解講座Ⅲワークショップ



バナナの生産で考えました！

篠田中学校
1年6組
学級通信
10月24日
第109号

ワークショッププログラム

- ① 4つのコーナー
- ② バナナクイズ
- ③ フェアトレードについて
- ④ 私たちにできること
- ⑤ ふりかえり

今回は親子で行きました！

国際理解講座の3回目。今回は、保護者の皆さんにも参加していただき行いました。バナナのクイズでは、生産者の取り分の少なさにびっくりしました。フェアトレードについてもお話ししました。アトリードについてもお話ししました。最後は、時間がないので、大変でした。詳しく知りたい

人は、グループでもって追いついていくのもいいですね。平野さんありがとうございました。



試練は、その人が乗り越えられると神様が思うから、その人の前に現れるものです



23日の6時限に体育館で車いすバスケットボール選手高林さんの講演がありました。上の言葉は、高林さんが、講演の中で言われたものです。人は、うまくいかなかったり、失敗したり、困ったりすると、「〇〇が



悪い」「〇〇のせい」と周りのせいになくなります。困難にであったとき、どう考えるかで人は伸びていくんですね。私自身、いいお話を聞いたなあと思いました。

編集後記

あわただしい日でした。授業参観にPTA講演会。でも、多くのことを学びました。一つのことを極めていられる方のお話は、説得力があります。日曜日二本木町内会の大運動会がありました。参加してくれた生徒も多くいます。苦勞様。

JICA出前講座開かれる！



講師は青年海外協力隊員として2年間ガーナにボランティアとして派遣されていた西尾さん

最初は、パソコンを使つて、ガーナの紹介やガーナの位置・気候・食事などの紹介。そして、理数科教師として派遣された西尾さん

最初、パソコンを使つて、ガーナの紹介やガーナの位置・気候・食事などの紹介。そして、理数科教師として派遣された西尾さん

わがたけ

篠目中学校
1年6組
学級通信
10月19日
第106号

中日新聞10月18日付朝刊より

ガーナ文化学ぶ

安城・篠目中

総合学習で開発途上国について勉強している安



民族衣装を着てガーナ文化に親しむ生徒たち—安城市篠目中学校で

城市篠目中学校の生徒たちが十七日、青年海外協力隊員としてガーナの高校で化学などを教えていた国際協力機構中部国際

その後、西尾さんが用意したオレンジや緑色などの糸で編んだケンテ柄の民族衣装を披露。生徒たちは民族衣装を身にまとい、頭に布を巻いて

新聞記者さんが
いて緊張しました

JICA出前講座でガーナについて学んだよ

ぼくのわたしの学んだこと・感じたこと！



・ぼくが、この出前講座に出て思ったことは、ガーナという国は、水も電気もありなのに、こんなにみんな楽しそうに学校に来ていたのだ、いいところだ

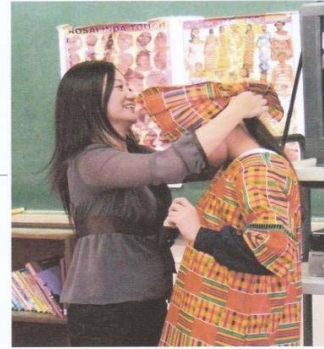
現地の人々は、物がなくても明るいよ！

・ぼくが、この出前講座に出て思ったことは、ガーナという国は、水も電気もありなのに、こんなにみんな楽しそうに学校に来ていたのだ、いいところだ

篠目中学校
1年6組
学級通信
10月20日
第107号

・あまり恵まれていない中で、明るく元気に見ている人側もとても気分がよくなるなど思いました。文化も全然違うけど、個性を生かしているなど思いました。(春田奈央)

・青年海外協力隊というとてもすばらしい方に来ていただいて、すごくうれしかったです。全然知らない国に行つて理科を教えるのは、とても大変なことだと思いました。ガーナでは、停電がよく起きたり、雨期・乾期



青年海外協力隊員
経験者を講師に
招いて行いました

訪問取材の準備進む！

県内の国際協力団体へ！

取材希望先に、電話で依頼します。生徒は、緊張して電話がけを張っていました。「火曜日は、お休みですので、引き受けられません」「午前中ならよいですが・・・」と言われたグループもあります。依頼を引き受けてもらっ

電話で訪問の依頼

て 訪問
先がまう
たグルー
プは、笑
顔で「OKだっ
よ」とみんなに報
告していました。
木曜日現在、8グ
ループ中5グルー
プが決まっていま
す。相手の都合も
あるので決めるの
も大変です。



愛知県にある国際機関の代表者として、NGO団体の一覧表をネット上で検索し取り出したら、そこから、3人から5人で訪問取材を希望する機関や団体を選びました。給食を食べてから

出発し、遅くとも下校時刻には、駅で解散したいので、あまり遠くには行けません。最寄り駅から近いところを選ぶように指導しました。どこのグループも悩まなかった。ながら決めていきました。

訪問団体選び

篠目中学校
1年6組
学級通信
10月27日
第112号

わがたけ

訪問取材先決まる！

電話交渉をお願いをしました



訪問先の一覧です

国際連合地域開発センター
(名古屋市)
猪原くん、小林くん、生田くん、
深谷くん

名古屋ユネスコ
協会（名古屋市）
芝山くん、山田
くん、
森くん



日韓市民ネット
ワークなごや
(江南市) 小幡
くん、稲垣くん、
佐々木くん、柴田
くん、高木くん

オイスカ中部研
修センター
(豊田市)
生駒くん、佐橋
くん、太田くん

キャンヘルプ・
タイランド
(名古屋市)
高橋さん、田中
さん、春田さん、
横山さん

名古屋外国人医
療センター
(名古屋市)
小森さん、末永
さん、稲垣さん、
伊藤さん

名古屋国際セン
ター（名古屋市）
大澤さん、福谷
さん、宮崎さん、
小松さん

日本アジア相互
交流センター
(名古屋市)
渡辺さん、三山
さん、塩脇さん、
佐々木さん、



今列車の時間や取材内容話について

役割分拍を！

グ
ループの人が
訪問前に訪問
のお願いをしてる時
すぐ横にいるように
していました。生徒
の表情を見ると、
承諾してもらったの
か、断られたのか表
情でわかります。何
度も何度も断られ
たつと行き先が決ま
る。たグループは、大変
喜んでいました。
「一週間前は、質
問などをフアクスで
送ってください」
「駅に着いたら、電
話をください。迎え

「さいます。〔午後後、他中学校の生徒さん、が見えますので、お引き受けかねます。すみません〕など、中学生の活動に多くの団体の方が前向きに取り組んでいくのださいます。真剣にこの態度でこちらも訪問したいです。みんななので、仕事や役割を分担して、多くのことを学たいです。楽しいですね。」



みんなで相談しています



訪問先が決まったら、具体的にどのコースでいくのか、時間配分はどうするのかを考え、タイムテーブルを作ります。また、駅に降りてからの地図をインターネットから取り出し、

場所と行き
方の確認！

来月21日に行います

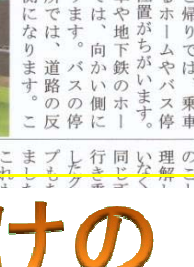
訪問取材は、11月21日(火)です。給食を食べたあと、出発します。学校から駅まで自転車で行きます。(そのため当日は、自転車を用いて登校です。ヘルメットや自転車のカギの準備をお願いします。また、雨天のときは、カッパ着用となりますので、よろしく願います。)

駅に自転車を置き、電車で訪問先の最寄りの駅まで行きます。安全のため、レンタルの携帯電話を各グループに一台渡します。名古屋駅にいる担任の携帯電話と連絡が取れるようにします。訪問先に到着した時、訪問先を出た時、迷った時、緊急の時に学校や担任と連絡用にします。携帯電話代(レンタル及び通話料)とは交通費(一と千円で)

下調べと取
材内容確認

インターネットで訪問団体の活動の下調べを行います。そして、取材の内容や質問の項目を考えます。また、むずかしい語句の読みや意味調べをしておくと、訪問先の方の説明がよくわかります。このような準備を今後、おこなっていきます。早く準備したグループは、報告書作りの準備もおこないます。

電話交渉は、思ったより大変でした。訪問できる日時がなかなか相手とあわず、断念したところもありました。決まったときは、ほっとしました。



訪問取材のお礼の手紙を書きました

**オイスカ中部
本研修センター様**

校庭のケヤキの色が茶色になりました。落ち葉の季節になりました。お元気ですか。

さて、先日の訪問では、大変お世話になりました。お礼の手紙を書きました。い

ろいろな質問にお答えしてもらったのは、とても良かったです。自分たちでも、ちょっと変な質問だったかなと思うものまで、詳しく説明していただきありがとうございます。今まで捨てていたペルマークのこの取

り物に気がつくことができました。お礼の手紙を書きました。い

ろいろな質問にお答えしてもらったのは、とても良かったです。自分たちでも、ちょっと変な質問だったかなと思うものまで、詳しく説明していただきありがとうございます。今まで捨てていたペルマークのこの取

り物に気がつくことができました。お礼の手紙を書きました。い

季節のあいさつが難しかった！

県内の国際協力関係団体へ、訪問取材を行いました。帰ってきた生徒は、心に大きなおみやげをもった。そんな気持ちでお礼の手紙という形で書き表しました。代表的なものをこの学級通信でも紹介いたします。どこに訪問したか、どんなこと話聞いたか、どんな話をお礼の手紙を見ると少しはわかる



思います。6組の皆さんは、一生懸命手紙を書いていました。

感謝の気持ちを書き表しました！

わかたけ

篠目中学校
1年6組
11月29日
第133号

感謝の心がいっぱいです！

活動の大切さが伝わってきました

名古屋ユネスコ協会のみなさんへ

総合学習で訪問をしました。このたびの訪問では、大変、親切にしてくださいました。ありがとうございます。ぼくが、心に残った話は、大人で字が読めない人にユネスコ協会が開いている寺子屋というところ



で字を覚えていくというところです。お話の中で字が読めず、農薬を与えてしまった。字が読めないからって葉を高く売られたりして、かなりひどいことになっていることを聞きまして。ぼくたちの住んでいる日本は、字を覚えることは、義務で、それをやっ

日韓市民ネットフクナこやの皆さん

先日は、僕たちにとてもわかりやすい説明をしていただき、有り難うございました。このことにより、今後の総合的な学習で大いに役立つことになると思います。僕は、後藤さんのお話の中で一番興味深かったことは、最初に話してくださった新羅からの血や源氏物語の絵についてです。僕は、前からこういうイラストが面白い物を見たことがあ



りません。ですから今回見た物が初めてでした。とてもいい経験をしたと思います。他に人も人骨のお話が不思議に思いました。同じ日本にいたのに骨の形が違っていたのでおかしいと思いました。B紙にまとめた物は、後日届けさせていただきます。(柴田良輔)

☆失礼のないように、何度も書き直して出しました。

先日は、忙しい中、取材を受けていただき、誠にありがとうございます。私達は、国際協力団体の訪問取材ということで学級で、名古屋へ来ました。とても親切なお話をいただき、ありがとうございました。本当にありがとうございます。

名古屋国際センター 孝森さんへ

お忙しい中、世界ガイナーのことにいろいろ説明していただきありがとうございます。私たちがガイナーの人たちの生活・食べ物・水・電気・学校などのいろいろなことがわかりました。電気は流れていて、すぐ校に行きたくても行けず、ガイナーの人たちは、電気を使わずに、炭で熱くして、アイロンをかけていたり、足でふんでミシンを動かして使っていることがわかりました。ガイナーの人たちは、自分たちで節約したりして、快適に生活しているように思いました。(小松那海)

わかたけ

篠目中学校
1年6組
11月30日
第134号

お礼の手紙Ⅱ



伊藤さんのお話を聞いて、現実とは、とても大変だということを知りました。学校へ行って、子供達に親に売られてしまった子。親のために親の何倍も働く子。でも、今の日本では、考えられないことがあ

あります。伊藤さんのお話を聞いて、現実とは、とても大変だということを知りました。学校へ行って、子供達に親に売られてしまった子。親のために親の何倍も働く子。でも、今の日本では、考えられないことがあ

あります。伊藤さんのお話を聞いて、現実とは、とても大変だということを知りました。学校へ行って、子供達に親に売られてしまった子。親のために親の何倍も働く子。でも、今の日本では、考えられないことがあ

あります。伊藤さんのお話を聞いて、現実とは、とても大変だということを知りました。学校へ行って、子供達に親に売られてしまった子。親のために親の何倍も働く子。でも、今の日本では、考えられないことがあ

バン格拉ティッシュ生活・食体験講座開かれる！

日本と生活が大きく違うよ！

わがたけ



バングラディッシュでは、何
も使わず右手で食べます



民族衣装の講師さん方です

篠目中学校
1年6組
学級通信
12月6日
第138号



バングラデシュのカレー
に使われる香辛料です



民族衣装「ルンギ」の着付けの様子です



地域ケーブルテレビ『キャッチ』と「安城ホームニュース」の取材がありました。7日の午後5時、8時、10時にキャッチ6チャンネルの「キャッチタイム」で放映予定です。



ごさいます☆☆☆☆
N.G.O団体 プラ
ン・ジャパン・よ
りバンク・ラディシ
ユの生活用品を借
りて暮らしを豊かに

バングラ生活・食体験講座の感想です
カレーがおいしかったよ！

ハンクレスに
親しみを感じました

わがたけ

篠目中学
1年6組
学級通信
12月7日
第139号

☆私は、パンクラジオ
☆私の方には、ネットであ
ひい。いろいろなこ
も、学びます。そので
も、賢いと思っ
たに、賢いと思うのにな
んな笑いが絶えない
えすくともです。たと
え貧しくても笑顔は
忘れなければ幸せは暮
らすことができます。
なと感動しています。
私も、お顔を忘れた
に生活したい。中々美
☆ほくは、「パンクラ
ジオ」は健康講座で
いらないことを教わり
ました。パンクラジオ
☆私のお金なを
知りました。でも、一
し心に残ったことは、
スパイスの味を体験し
たりカレーを食べる日
まのカレーと比べま
たりしことです。ま
たう一つ、機会があ
たらしく思いまし
（奥田由紀）

☆パンクラジオ
☆パンクラジオデシ
☆ヒビきさんたち
も来ました。最初
時間は、パンクラ
ジオについての話を
しました。次に8種
のスパイスについて
めみました。最後は
そのスパイス入り
カレーを食しました
日本カレよりか
ど、具は肉でした
パンクラジオの
カレーを食べ良か
たです。佐々木乃
☆私は、パンクラ

TVで紹介される!



TVで紹介される！



新年おめでとうございます

☆安城ホームニュース1月3日号でも紹介される☆



「パンク・ライフ・シユ生活・食体験講座」またまた地域に発信！

本場のカレーを堪能

ている舊中興(烈聖) 史家然、言語、イ
 ンデラ校長の年功物 祖の歴史は真欲多をよ
 ンデラが、パンデラ の通い方を開、イ
 インデラ料理店経営の し生活 カレを代わら
 コビルさんら講師 を兼ね、芝居も、母は五
 シの壁や装束化など 々される 人、何とも学校に行
 にも解れ、本場のし ともが勢いごとを いたった、すておい
 講師御本場でイン 相りませ。 その後は、元々、
 料理店「ルビ」を経営 ちお提して、どうい
 ンデラ、コビルさん ンデラを、試写
 ました。

[illegible]

わがたけ

篠目中学校
1年6組
学級通信
1月9日
第151日

3学期 よいスタートを 提出物 Due

取材されて、緊張したよ。



お姉さんの民族衣装は、きれいだな。私も着てみたいな。



訪問取材のまとめを進めています

学んだことをB紙に表現！



県内国際協力関係団体の訪問取材を先月の21日に行いました。帰ってきてから、訪問先にお礼の手紙を書きました。今、そのまとめに入っています。訪問取材したことを中心にまとめをB紙に書いています。作業の様子を写真で紹介します。完成後は、学級通信「わかたけ」で紹介していきます。



編集後記

個性豊かな新聞になりました。できあがりを楽しんでいます。がんばってね。

レイアウトも考えて作っています！

篠目中学校
1年6組
学級通信
12月20日
第148号

わかたけ

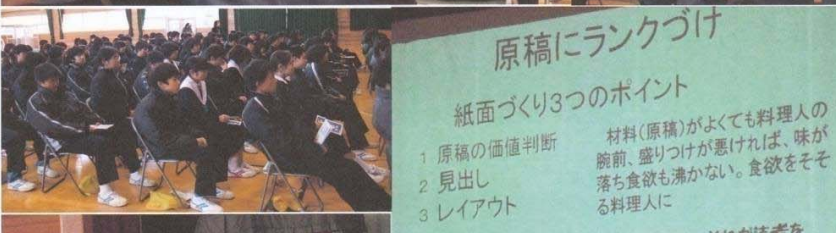
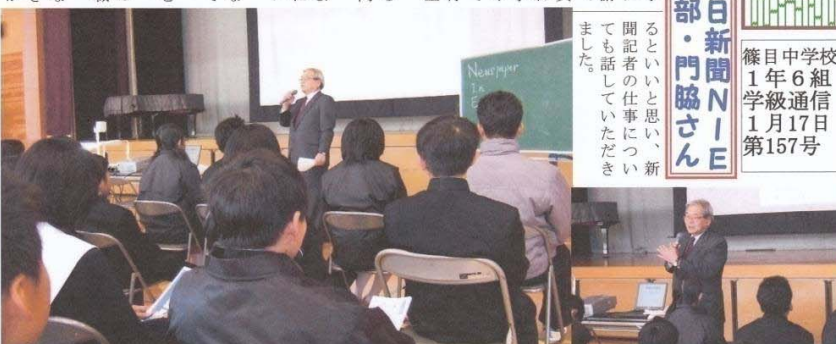
『わくわく新聞講座』開かれる！

記事の書き方・レイアウト・新聞記者の仕事について学びました

16日の総合的な学習の時間に体育館にて『わくわく新聞講座』が開かれました。今回は、一年生全員を対象として行われました。総合的な学習のまとめの仕方や2・3年生になって職場体験や修学旅行のまとめのときに生かしてほしいです。一年生の段階で専門家から学ぶことで、より高いレベルのまとめ方を生徒が身に付けてくればと思います。3学期の総合的な学習で進路についても勉強していきます。進路クラブの検査を12月に行いました。一年生で働くことの意義やいろいろな職業調べを行います。そして、二年生になると職場体験にいきます。それにつながります。

講師は、中日新聞NIE事務所の服部・門脇さん

篠目中学校
1年6組
学級通信
1月17日
第157号



原稿にランクづけ

紙面づくり3つのポイント

- 1 原稿の価値判断
- 2 見出し
- 3 レイアウト

材料(原稿)がよくても料理人の腕前、盛りつけが悪ければ、味が落ち食欲も湧かない。食欲をそそる料理人に

中日新聞社の方に新聞づくりを学びました

総合的な学習のまとめの新聞を掲示しました

どのグループもきれい仕上げていますね！



わかたけ

篠目中学校
1年6組
学級通信
2月13日
第175号

この号から順にまとめの新聞を紹介していきます。がんばりを認めてあげたいです。成果を見てください。

- ①グループで心を込めて作った新聞は、廊下に掲示し、全校に私たちの学びを紹介しました。
- ②作成した新聞を訪問取材した国際協力関係団体へお礼の手紙と共に送りました。

日本でも国際協力活動ができるんですね

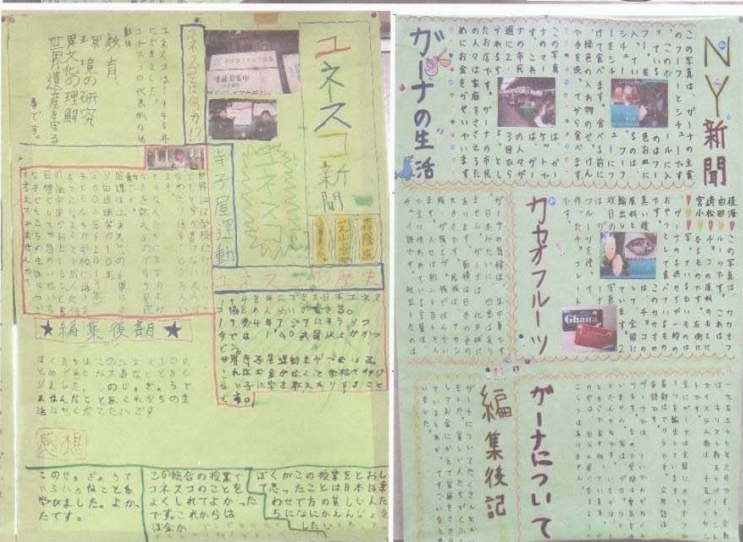
身近な所で国際協力ボランティアをしている人もいますね



わかたけ

篠目中学校
1年6組
学級通信
2月19日
第179号

写真や資料を使ったり、感じたことと書いたりしてまとめました。今回は、森くん・芝山くん・山田です。



写真や資料を使ったり、感じたことと書いたりしてまとめました。今回は、森くん・芝山くん・山田です。

日韓市民ネットワーク・名古屋から手紙が届きました！

お礼の手紙を送った返事です！



江 南市の後藤さんより、学校にお手紙が来ます。先日、お礼の手紙を訪問取材したところ、送りました。これらのうとすることが大切にしたい。方々が持つべき多様な人々が、私たちが学ぶべき支援者です。その気持ちを大事にしたいです。

前略、毎日1年6組の生徒の
便りを受け取りました。短かい時間
話ができないのがですが、こすの言
た事を皆よく理解していてくれ
るので嬉しく思いました。

国際交流を長年やってきて言うことは、最後には「1人の市民と1人の市民が、互いに信頼感を持ってつきあっていく」ということに尽きると思います。

高木君にさか、いづれ留学生にすや、
韓国本土の人にと、個人的な交流関
係を築いてくれればと思ひます。

こうな形の総合学習には積極的に協力したいと思っておりますので、また希望者加いれは派遣して下さい。

なお、2月に発行予定の会報36号に
高木君互士の対面や感想文などに
ついて触れたいと思っています。

に会いました。『わ
かたけ』の6日号と
キヤッチで放映さ
れた番組を録画したDVDを持って行きま
した。7日号の感想
文を載せたものは、
持って行きました。
つて、キルさんだ
ちは日本語は話せま
す。ひらがなとカタ
カナの読み書きは
Kでも、漢字は、
ダメだそうです。日
本語の漢字までわか
るようになるために
は大変そうです。
だから、『生徒さん
達はい、おしいと言
っていましたよ。』と
伝えておきました。
お店のパソコンで映
像を見て、写真を見
て、喜んでいました。
人々とのつながり
大切にしていきま
すと思いました。多
くの人を講師さん
で招き、人間と話
を聞きたいです。

わがたけ

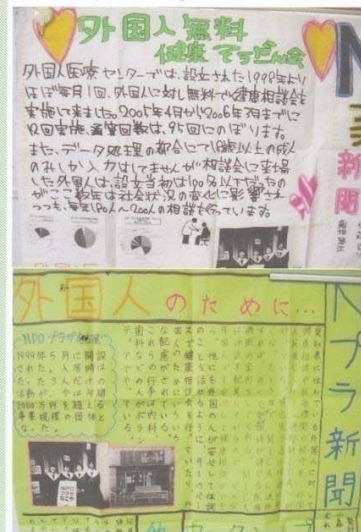
篠目中学校
1年6組
学級通信
12月21日
第149号

国際交流
れる人を

作成した新聞とお礼の手紙を訪問先にお送りしました。その後、幾つかの団体から手紙が届きました。私たちの学びをHPで紹介されたり、事務所に掲示されたりしました。一生懸命やってきて、うれしいです。

NPO「外国人医療センター」よりお手紙が来ました

昨年11月に篠目中学校の生徒さんがNPO訪問にきてくれました。



外国人医療
センター事務
局の希代翔
(きたいしよ
う)さんより、
手紙が届きました。去る11
月に国際協力関係団体への
訪問取材をしました。その
とき得た情報などをまとめ
の新聞として、生徒たちは

作成しました。完成したものを訪問団体に送りました。そのこととまじめの新聞を外国人医療センターのホームページに載せたそうです。そのことの報告と、掲載事項をプリントアウトして送っていただきました。右に紹介しました。よかったですね。伊藤瑞莉さんと稲垣琴江さん、小森鈴花さん、末永瑞生さんが一生懸命作った新聞が、多くの方に紹介されています。頑張りがいがありましたね。他のグループの新聞も、各団体の事務所に掲示されていると思います。自分たちの学びがいろいろなところに情報発信されていくことで、多くの人たちとの間接的であり、関わりができてきま



す。そんな人と人とのつながりを、これからも大切にしていきたいです。

編集後記

昼間の気温も20℃というところまでできました。一日と春が近づいてくることに感じられる今日この頃です。季節の変わり目は、体調を崩しやすいです。特に今年は、インフルエンザの流行したり、花粉が急に飛ぶようになったりと気を遣うことが多いです。健康第一でいきたいです。

訪問のお礼として

篠目中学校
1年6組
学級通信
3月6日
第190号

わがたけ

編集後記

わ
か
た
け篠目中学校
1年6組通信
2月28日
第186号

ダッカのストリートチルドレンについて学ぶ

ストリート

チルドレンの現状

バングラディッシュの首都ダッカの路上で生きる子どもたちの置かれた状況は極めて厳しく、特に、親と離れて路上で生活する子どもたちは「ストリートチルドレン」と呼ばれています。

単に貧しい生活から逃れるためだけでなく、両親の離婚や暴力など家庭内の問題が原因で故郷の村を離れ、心の傷をかかえたままダッカの路上で生活するようになったケースが少なくありません。

バングラディッシュ政府の推定によれば現在ダッカにはこのようなストリートチルドレンが約33万人生活しており、うち16万人は女の子とされています。

ストリートチルドレンは通常、小商い、荷運び、靴磨き、ごみ拾い、さらには売春などによって現金収入を得て生活していますが、子どもであるため不当に低い賃金で長時間労働させられる傾向があります。

またストリートチルドレンは路上で生活しているため、所持していた現金を夜眠っている間に盗まれたり、不衛生な環境のために病気になったりするなど、その生活は絶えず危険にさらされています。加えて学校に通っていないケースがほとんどなので教育の問題も深刻です。

これらの問題に対して、日本のNGO団体シャブラニールは現地のNGO「オボロジェヨ・バングラディッシュ」との協力体制のもとにサエダバッド・ジャットラバリ地区でストリートスクール（空学校）やドロップインセンターの運営、地域住民の意識化活動等を支援しています。

（シャブラニールのHPより）



これからは、こういう人々のために募金をしようと思っ（生駒敏英）

☆すごいかわいそう。自分たちでお金をかせいでいと思っ（宮崎由佳）

生きる力を感ずる

路上で生活する子どもたち

バングラディッシュのコピルさんら講師に招き、生活・文化講座を12月に開きました。今回は、ビデオでダッカのストリートチルドレンの現状とそれに対する取り組みを学びました。感想を載せました。

☆ストリートチルドレンの生活を見て、ストリートチルドレンがいないくても自分の人は、



思いました。

☆小松那海

ジュの首都ダッカでもメキシコ以上に貧しい生活の中でダッカに住んでいる人は、自分が一日でも生き延びるために一生懸命紙屑や鉄くずを集めて、物を売っていることが多く、一人でも生きていくことが多く、僕たちがこの年から一人でも、なかなこうで生きていけないと思

☆大塚の人たちは、かわいそうだなあと思った。食べ物がない苦しい人だ

☆小松那海

ジュの首都ダッカでもメキシコ以上に貧しい生活の中でダッカに住んでいる人は、自分が一日でも生き延びるために一生懸命紙屑や鉄くずを集めて、物を売っていることが多く、一人でも生きていくことが多く、僕たちがこの年から一人でも、なかなこうで生きていけないと思

☆大塚の人たちは、かわいそうだなあと思った。食べ物がない苦しい人だ

☆小松那海

ジュの首都ダッカでもメキシコ以上に貧しい生活の中でダッカに住んでいる人は、自分が一日でも生き延びるために一生懸命紙屑や鉄くずを集めて、物を売っていることが多く、一人でも生きていくことが多く、僕たちがこの年から一人でも、なかなこうで生きていけないと思

☆大塚の人たちは、かわいそうだなあと思った。食べ物がない苦しい人だ

☆小松那海

ジュの首都ダッカでもメキシコ以上に貧しい生活の中でダッカに住んでいる人は、自分が一日でも生き延びるために一生懸命紙屑や鉄くずを集めて、物を売っていることが多く、一人でも生きていくことが多く、僕たちがこの年から一人でも、なかなこうで生きていけないと思

☆大塚の人たちは、かわいそうだなあと思った。食べ物がない苦しい人だ

ビデオ教材 『生きる力を持つ子どもたち ダッカのストリートチルドレン』



ダッカのストリートチルドレン

生きる力を持つ子どもたち

シャブラニール

100-6611 東京都渋谷区南横町2-2-1 篠目中学校内
PHONE 03-3202-7863 FAX 03-3202-4085
E-mail: shaburaniru@shaburaniru.org
Website: http://www.shaburaniru.org

生きる力を持つ子どもたち

生きる力を持つ子どもたち
ダッカのストリートチルドレン

Shaburaniru

を視聴して

トチルドレン
がえたり、文
句を言う相手
もない中で、
頼れるのは、
自分だけ。一
部のストリ
ーの仲間と
助け合ひしか
頼りにならな
い。そんな中
でも、今は、
幸せと感じて
いる子が少し
うのは、
どうしてでしょ
うか？考えて
みてください。

- ・意欲的に参加でき
ている発表や相手
手の意見を聞く態
度にて判断する。
- ・「豊かさ」の基準に
について自分なり
の考えをもつこと
ができたかプリント
に書かれた内容か
ら判断する。

リベート大会『豊かな国は、どっち？』

- ・ **ブータンの方が豊か**
- ・ 自殺する人がいない
- ・ 孤独でない
- ・ 病気でも安心
- ・ 犯罪がない

反論

- ・ 娯楽がないので退屈
- ・ おもしろさがない
- ・ 携帯電話など物がなくて不便である。

- ・ **アメリカの方が豊か**
- ・ ものがいっぱいある
- ・ 娯楽がたくさんある
- ・ 生活が便利である
- ・ 自由である

- ・ お金がないと何もできない
- ・ 犯罪が多く人を信用できない
- ・ 小数の金持ちと大多数の貧乏な人

「幸せって何?」「豊かさって何?」
考えさせられました。でも、一番大切なのは、「生きていること」。
『誰もが、生きているって、
すばらしいと思える世界にしたい』
生きているから思い出がいっぱい
できる。思い出いっぱいの1年6組。

誰もが共に生きられ、
幸せになれる
社会を作りたいな

ら、総合的な学習の時間に「開
発途上国の人々と共生できる人
をめざして」というテーマで世
界のいろいろな人の暮らしや考
え方を学び考えてきました。多
くの社会人講師の方を招き、学
習してきました。県内の国際協
力関係団体への訪問取材も行い
ました。クラスのグループによ
る訪問取材でここまで行動範囲
を広げたのは、1年6組が篠目
中学校で初めてです。友達との

思い出いっぱいの1年6組



わかたけ

篠目中学校
1年6組
学級通信
3月23日
第202号

級訓

友情

4月、期待と不安がいっぱい
でスタートしました。なかなか
他の小学校から来たことは、言
葉を交わせませんでした。「お
はよう」のあいさつから始ま
りました。自然教室で始めて親し
く言葉を交わすともいってしま
う。そんな6組にも多くの子が
慣れました。

応援コンクールでは、どのよ
うにやるかが、なかなか決ま
りませんでした。でも、リーダー
の子の奮闘で、案が決められ、練
習を始めました。振り付けや、練
習した。がんばって練習しま
した。体育大会では、男子優勝
女子準優勝、男女総合優勝と良
い結果を得ることができました。
みんな喜んでいました。あの笑
顔は、最高でした。

文化祭の合唱コンクールでは、
声量が足りなくて大丈夫かと
心配していましたが、指揮者や
バトリーターのリードで良くな
ってきました。伴奏者もつ
かり弾いていました。学年の発
表の時は、入賞したけど、本番
では、残念な結果。みんなつら
い思いもしました。先生もつら
かった。でも、精一杯やった結
果。がんばりました。2学期が
必要です。

総合的な学習の時間に「開
発途上国の人々と共生できる
人をめざして」というテーマで
世界のいろいろな人の暮らしや
考え方を学び考えてきました。多
くの社会人講師の方を招き、学
習してきました。県内の国際協
力関係団体への訪問取材も行
いました。クラスのグループによ
る訪問取材でここまで行動範囲
を広げたのは、1年6組が篠目
中学校で初めてです。友達との

総合的な学習の時間に「開
発途上国の人々と共生できる
人をめざして」というテーマで
世界のいろいろな人の暮らしや
考え方を学び考えてきました。多
くの社会人講師の方を招き、学
習してきました。県内の国際協
力関係団体への訪問取材も行
いました。クラスのグループによ
る訪問取材でここまで行動範囲
を広げたのは、1年6組が篠目
中学校で初めてです。友達との

総合的な学習の時間に「開
発途上国の人々と共生できる
人をめざして」というテーマで
世界のいろいろな人の暮らしや
考え方を学び考えてきました。多
くの社会人講師の方を招き、学
習してきました。県内の国際協
力関係団体への訪問取材も行
いました。クラスのグループによ
る訪問取材でここまで行動範囲
を広げたのは、1年6組が篠目
中学校で初めてです。友達との